

〇バードウォッチング入門

1. 日時：2025. 4. 12 (土) 9:50~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：U、T ききみみメンバー：3名
3. 参加者数：大人 11名 子供 6名 対象者：小学生以上
4. ねらい：バードウォッチングを通して自然の楽しさや大切さを感じてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～ベランダ～水飲み広場～駐車場～散策路①～③～センター
6. 活動内容：バードウォッチングのマナー、双眼鏡の使い方や図鑑の使い方を勉強し、野外に出て実際に野鳥を観察してもらう。

時間・場所	内 容
9:50 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介（ききみみメンバー） ・内容を伝える（マナー、双眼鏡・図鑑の使い方など） ・ものさしどりを覚えておくと便利！ ・「カワラヒワ」の生態について資料を活用しながら説明する。 ＊体の特徴：嘴、黄色の斑、M尾 ＊食べ物：草や木の種子（タンポポやヒマワリなども） ＊巣：樹上、小さなおわん型、細い草などをつづっている。 ＊鳴き声：キリリ、コロロ（地鳴き） ジーン、ビーンなど（さえずり） ＊集団誇示行動 ＊縄張り：繁殖期。つがいは仲睦まじく求愛給餌する。 ＊漢字ドリル、飛ぶと羽の黄色がよく目立つ。
ベランダ～水 飲み広場～駐 車場～散策路 ①～③	<ul style="list-style-type: none"> ・ウグイスは鳴き方も上手になって、いたるところで鳴いていたが、姿を見る事ができなかった。また、シジュウカラもよく囀っていた。 ・夏鳥のセンダイムシクイがチヨチヨビーと鳴いていた。三ヶ所で確認できた。 ・桜山貯水池では冬鳥のカムリカイツブリが夏羽に変わりつつあるのを確認できた。 ・冬鳥のシロハラが落ち葉をガサゴソいわせながら虫を探しているのを確認できた。 ・ヤマドリの話になったので（姿は見られなかった）森職員の方に提供してもらった「ヤマドリのうんちの写真」を皆さんに見てもらった。 ・鳥合わせをする。
センター 12:00	<p>【水辺の鳥】カムリカイツブリ</p> <p>【山野の鳥】トビ、コゲラ、アオゲラ、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、センダイムシクイ、メジロ、シロハラ、カワラヒワ、ホオジロ、アオジ (16種確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート依頼 解散